

# メガソーラー建設を視察

大規模太陽光発電所



岡山・**地元還元や雇用創出聞く**

党国會議員団中国事務所など

完成間近のメガソーラーを視察する（左から）樋之津、厚東、島津、武田の各氏＝7日、岡山県笠岡市

日本共産党国會議員団中国プロック事務所  
の武田英夫所長と、岡山県瀬戸内市の島津幸枝、厚東晃央両市議は7日、同県で最初のメガソーラー（大規模太陽光発電所）を建設中の笠岡市を訪れ、樋之津倫子笠岡市議とともに現地を視察しました。

笠岡湾干拓地の道路にそって1・8キロに渡り、設置されたばかりのソーラーパネルが並んでいました。9月下旬か10月上旬には完成予定で、年間185万キロワット（一般家庭500世帯分）を発電し、中国電力に販売されま

す。メガソーラーは笠岡市が誘致し、ウエストホールディングス（広島市西区）が5億5千万円（予定）をかけて建設しています。一行を案内した同市干拓調整課の城戸良夫課長によると、市が貸し出す3万7800平方メートルの土地代は年間24万円。ほかに地元還元で4千万円相当が、たとえば電気自動車など、市の要望にそって無償提供されることにな

っています。完成後の雇用の創出では、点検保安要員の1人。同市にメガソーラー建設を希望する企業が殺到しているといえます。瀬戸内市でも塩田跡地へのメガソーラー設置案が浮上しています。

武田所長は、「自然エネルギーへの転換の動きとして注目している」と話しています。

「しんぶん赤旗」  
2012年9月9日付  
西日本のページ

<http://h.jpn.org/> 樋之津みちこ blog

困りごと、ひとりで悩まず、ご相談ください。相談無料。

笠岡市生江浜 965 郵便番号 714-0055 TEL/FAX 0865-66-1738 携帯 090-2862-4775